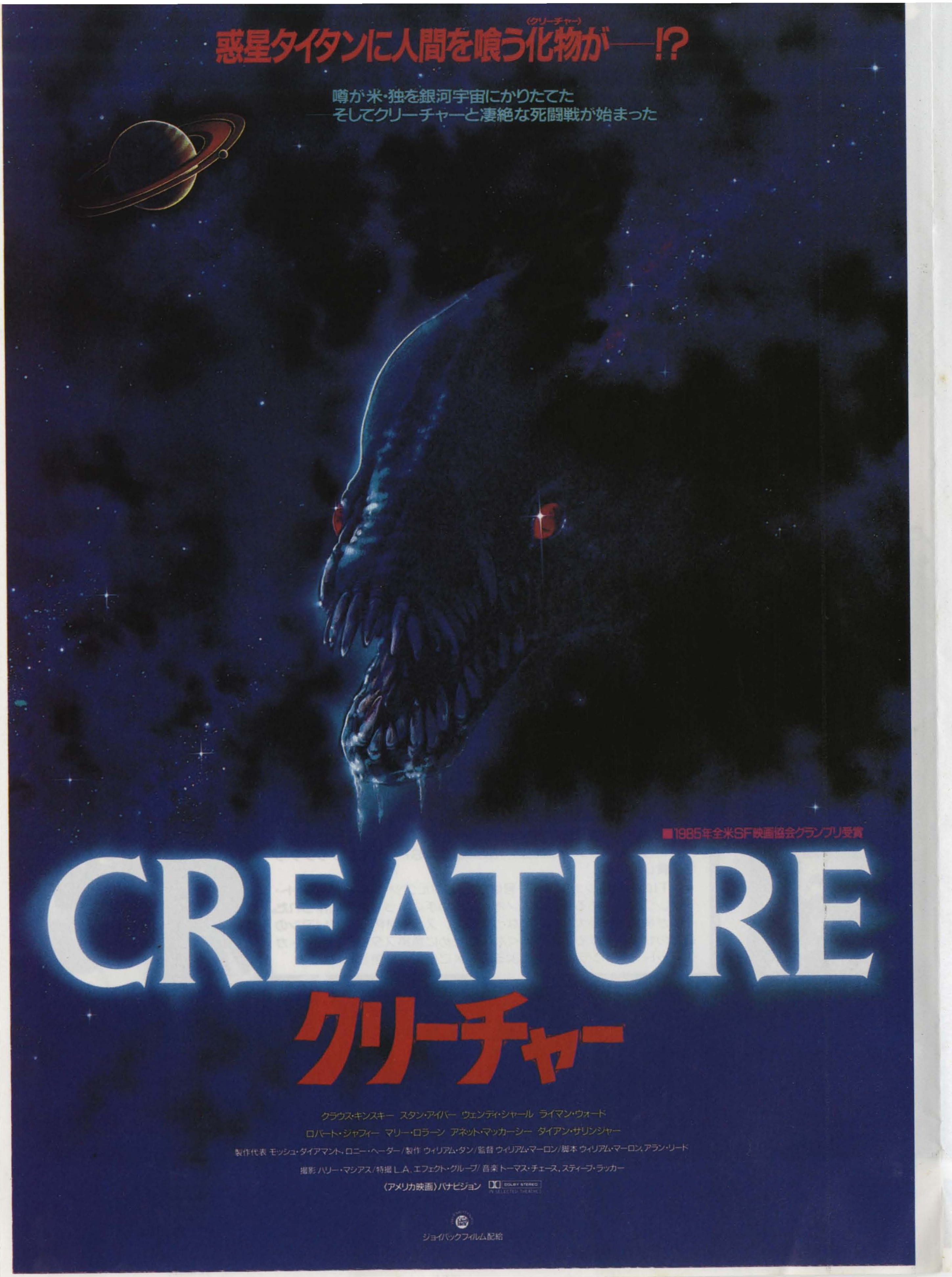


惑星タイタンに人間を喰う化物（クリーチャー）が——!?

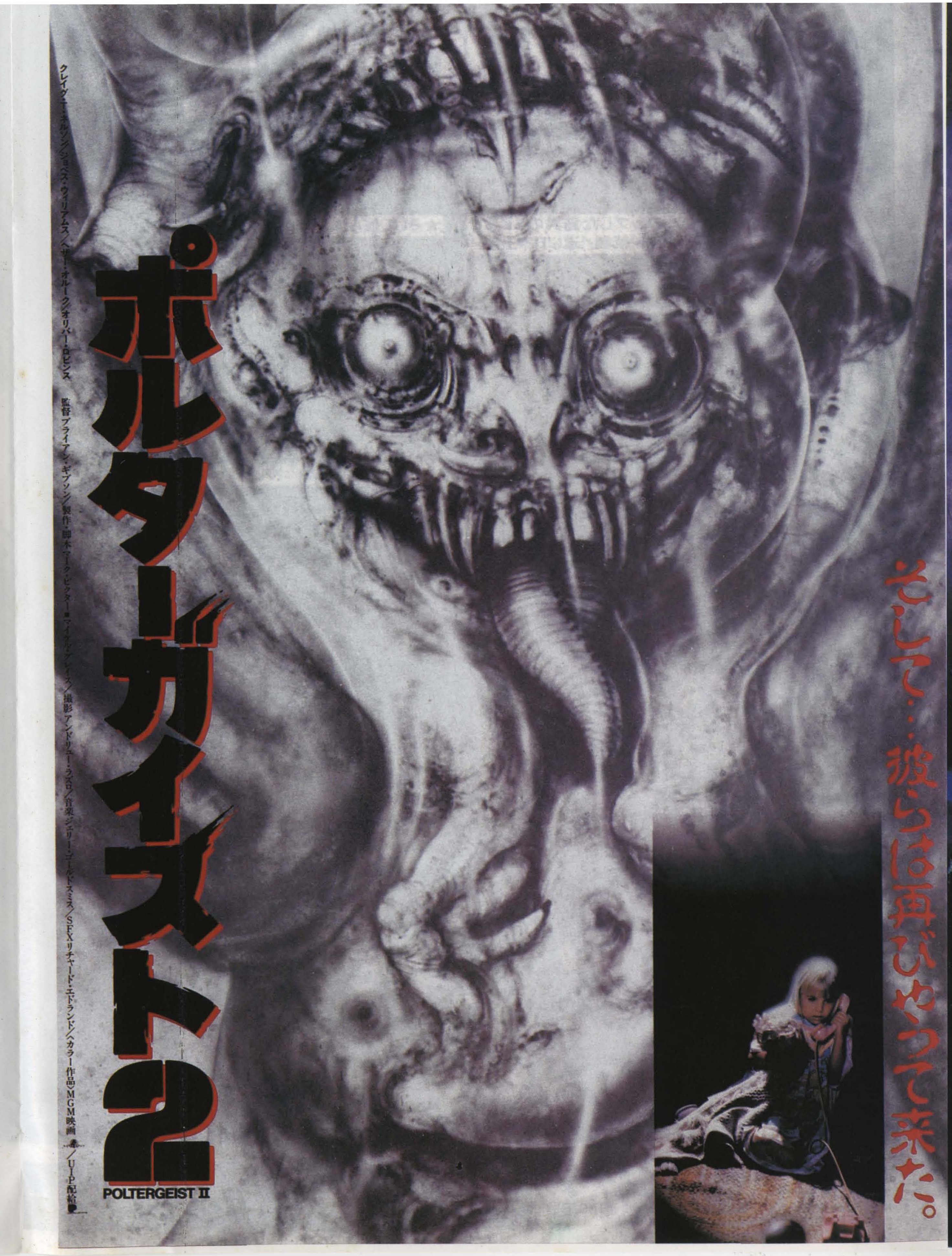
噂が米・独を銀河宇宙にかりたてた
——そしてクリーチャーと凄絶な死闘戦が始まった

■1985年全米SF映画協会グランプリ受賞

CREATURE
クリーチャー

クラウス・キンスキー　スタン・アイバー　ウェンディ・シャール　ライマン・ウォード
ロバート・ジャフィー　マリー・ロラーン　アネット・マッカーシー　ダイアン・サリンジャー
製作代表 モッシュ・ダイアマント、ロニー・ヘーダー／製作 ウィリアム・ダン／監督 ウィリアム・マーロン／脚本 ウィリアム・マーロン、アラン・リード
撮影 ハリー・マシアス／特撮 L.A.エフェクト・グループ／音楽 トーマス・チェース、スティーブ・ラッカー
〈アメリカ映画〉パナビジョン　DOLBY STEREO IN SELECTED THEATRES

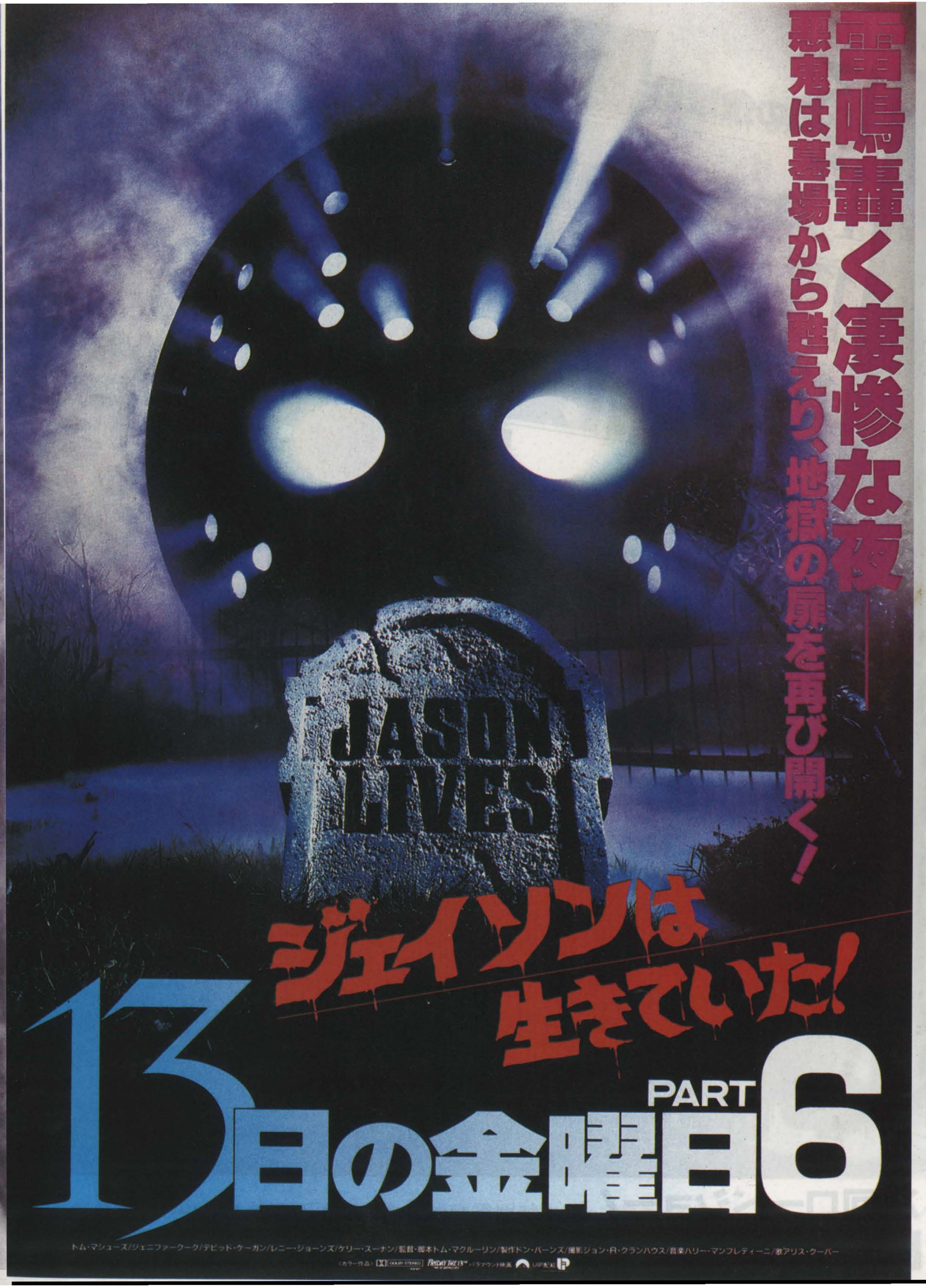
ジョイパックフィルム配給



ポルターガイスト2
POLTERGEIST II

そして…彼らは再びやって来た。

クレイグ・T・ネルソン／ジョベス・ウィリアムス／ヘザー・オルーク／オリバー・ロビンス
監督 ブライアン・ギブソン／製作・脚本 マーク・ビクター■マイケル・グレイス／撮影 アンドリュー・ラズロ／音楽 ジェリー・ゴールドスミス／SFX リチャード・エドランド／〈カラー作品〉MGM映画／UIP配給



雷鳴轟く凄惨な夜——
悪鬼は墓場から甦えり、地獄の扉を再び開く！

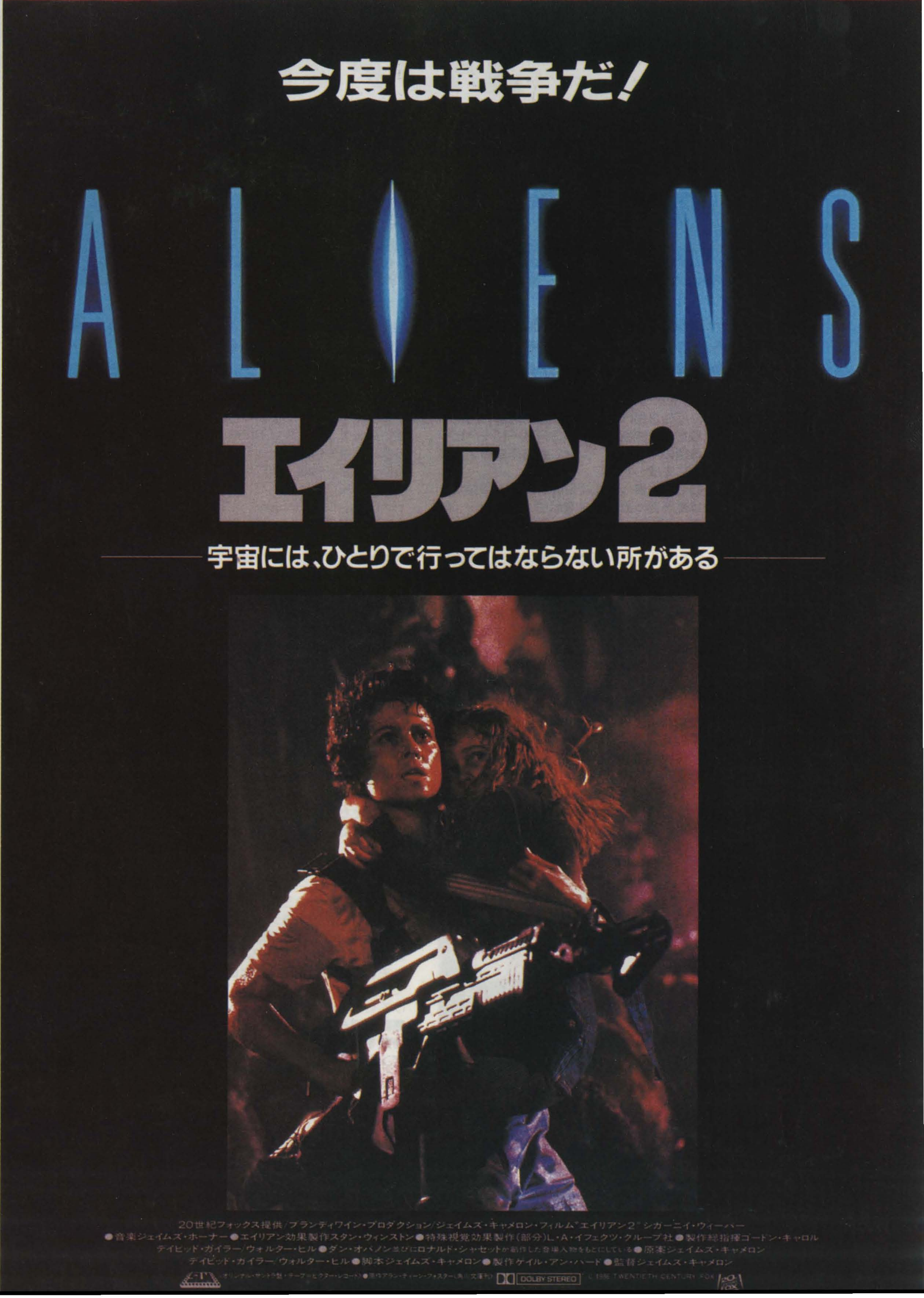
ジェイソンは生きていた！

13日の金曜日 PART 6

トム・マシューズ／ジェニファー・クーク／デビッド・ケーガン／レニー・ジョーンズ／ケリー・スーナン／監督・脚本 トム・マクルーリン／製作 ドン・バーンズ／撮影 ジョン・R・クランハウス／音楽 ハリー・マンフレディーニ／歌 アリス・クーパー
〈カラー作品〉 DOLBY STEREO　FRIDAY THE 13th　パラマウント映画　UIP配給

最新ホラー話題作チラシ・セット

ロードショー12月号第3付録　昭和61年12月1日発行　毎月1回1日発行　第15巻第12号通巻第181号　昭和60年7月9日国鉄首都特別扱承認雑誌第8396号



今度は戦争だ！

ALIENS
エイリアン2

宇宙には、ひとりで行ってはならない所がある

20世紀フォックス提供／ブランディワイン・プロダクション／ジェイムズ・キャメロン・フィルム"エイリアン2" シガーニイ・ウィーバー
●音楽ジェイムズ・ホーナー●エイリアン効果製作スタン・ウィンストン●特殊視覚効果製作（部分）L・A・イフェクツ・グループ社●製作総指揮ゴードン・キャロル
デイビッド・ガイラー／ウォルター・ヒル●ダン・オバノン並びにロナルド・シャセットが創作した登場人物をもとにしている●原案ジェイムズ・キャメロン
デイビッド・ガイラー／ウォルター・ヒル●脚本ジェイムズ・キャメロン●製作ゲイル・アン・ハード●監督ジェイムズ・キャメロン
オリジナル・サントラ盤・テープ＝ビクター・レコード●原作アラン・ディーン・フォスター（角川文庫刊）　DOLBY STEREO　© 1986 TWENTIETH CENTURY FOX

エイリアン2

ALIENS

■スタッフ

監督・脚本……………ジェイムズ・キャメロン
製作……………………ゲイル・ハン・ハード
原案……………………ジェイムズ・キャメロン
〃 ……………………デイビッド・ガイラー
〃 ……………………ウォルター・ヒル
——ダン・オバノンとロナルド・シャセット
が創作した登場人物をもとにしている
小説化…………アラン・ディーン・フォスター
〈角川文庫刊〉
エイリアン効果………スタン・ウィンストン
特殊視覚効果…L.A.イフェクツ・グループ
音楽……………………ジェイムズ・ホーナー
〈サントラ盤＝ビクター・レコード〉

■キャスト

リプリー……………シガーニイ・ウィーバー
ヒックス………………………マイケル・ビーン
バーク…………………………ポール・ライザー
ビショップ……………ランス・ヘンリクセン
ハドソン………………ウィリアム・パクストン
〈上映時間＝2時間16分〉

☆スーパー・ヒットのSFホラー待望の続篇が構想もあらたについに完成！ドギモぬくエイリアンが群れをなして襲ってくる！斬新な㊙クリーチャーと最高のSFXがベールを脱ぐ！

『スター・ウォーズ』3部作と、『エイリアン』は、20世紀フォックスが送りだした映画史に残るSFスーパー・ヒットの傑作だが、待望の『エイリアン2』が前作から7年の歳月をへて、ついに完成した。

宇宙船ノストロモ号を襲ったエイリアンに6人の仲間を殺され、1人だけ生き残った女性2等航海士リプリー（前作と同じシガーニィ・ウィーバー）は、催眠カプセルの中で眠りながら救命艇で宇宙空間を漂っているところを発見され救出された。リプリーは人間の体内で懐胎し、濃縮酸の血液を持った恐るべきエイリアンの話をするが会社上層部は信用しない。そればかりか無数の卵を内臓したエイリアンがいる惑星アチェロンに宇宙技術者や家族を送りこみ大気処理装置の開発をはじめていた。リプリーはアチェロンとの連絡が断たれた理由をたしかめるため、ふたたびアチェロンに送られた。巨大な軍事用輸送船スラコ号で宇宙海兵隊員の一団と共にアチェロンへやってきたリプリーは、またも恐るべきエイリアンと遭遇するのだが、前作ではあまり表面に出なかったエイリアンが、今回は多数、群れをなして襲ってくるのが最大の呼びものだ。そのクリーチャーは公開直前まで極秘にされているがドギモぬくSFXがセンセーションを起こしている。

☆あまりのすごさに軍事専門家たちも青ざめたハイテク新未来器の数々がスクリーンも裂けよとばかり火を吐く！いまだかつてなかったSFの新生面！

今回のもう一つの見どころは、宇宙海兵隊員たちが駆使するハイテク新未来兵器の数々が多数登場するところ。『この映画は戦争映画といっていいくらい、アクション、人間関係、見えざる敵との対決など、非常に戦争映画的要素が強くなっている』——と、いうのは監督のジェイムズ・キャメロン。コンピューターが狙いを定めビデオが標的を絞る自動兵器スマート・ガンをはじめ、スキャナーや表示装置のついた歩哨ロボット、光学センサーがついているサーボ機動のハイテク・マシンガンなど軍事専門家だちも近い将来、実用化されうるといいきり、あまりのすごさに青ざめた多数の兵器が、スクリーンも裂けよとばかりに火を吐く。かつてSFになかったすさまじいファイティング・シーンが、群れをなして襲ってくるエイリアンを迎え撃って1大スペクタクルを展開する。

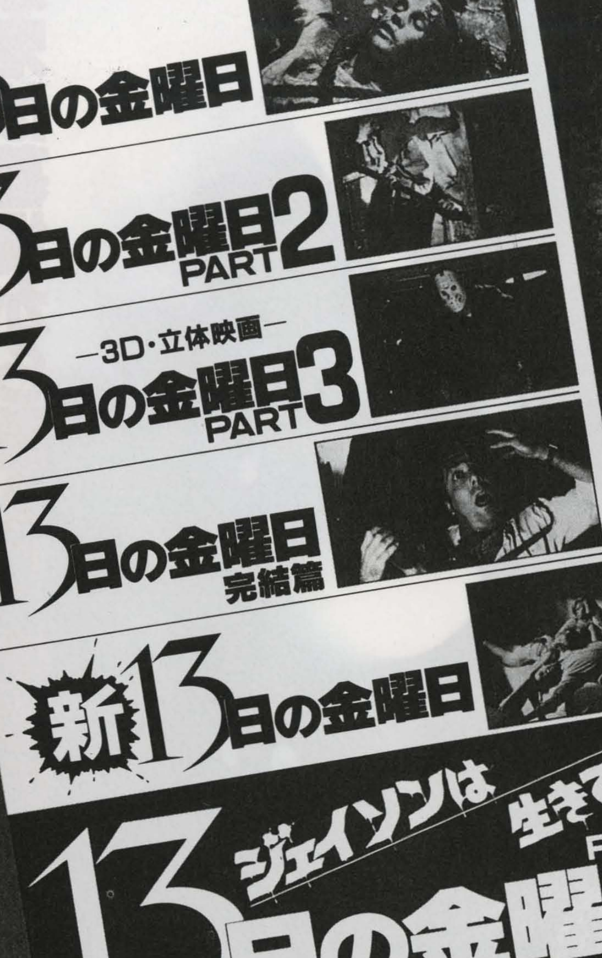
☆恐怖とアクションがノン・ストップで追撃！ハイテンポの名演出で息をのむ衝撃と驚異の映像世界！SFファンが夢に描いた最高のスタッフが仕掛けた大興奮！

宇宙海兵隊員のヒックス伍長(『ターミネーター』で人気爆発のマイケル・ビーン）をはじめ女性隊員をふくむ12人の兵士たちが、つぎつぎとエイアアンに襲われ生命を奪われていった。つるべ落しのノン・ストップの恐怖。『ターミネーター』でスピルバーグをつぐ次の大監督と注目されているキャメロン監督の、これでもかこれでもかと追いうちをかける名演出。『スーパーマン』『007』シリーズのジョン・リチャードソンのSFX。『スペース・インベーダー』『ターミネーター』の特殊メイクの名手スタン・ウィンストンがエイリアンの創造にあたり最高のスタッフが仕掛けた驚異のビジュアル・ショック。

そして今回は惑星アチェロンで採掘業者として住みついていたジョーダン一家の幼い少女ニュートをリプリーが助けてくりひろげるクライマックスの迫力は、ヒューマンな感動を呼んで見るものを圧倒する名場面。「タイム」誌も大特集を組んで全米のマスコミも絶賛しているサマー・シーズン最大の話題作が日本列島を直撃する。

9月上旬ロードショー〈特製バッジプレゼント付〉特別鑑賞券 一般・1200円 学生・1100円 **発売中！**

日本劇場 (574)1131／新宿プラザ (200)9141／新宿文化シネマ2 (354)2098／渋谷東宝 (461)2268／池袋シネマ・サンシャイン5 (982)6101／上野宝塚 (831)2859／本所映画 (631)3121／横浜相鉄国際 045(311)0330／横浜東宝 045(681)7410／川崎グランド 044(211)6125



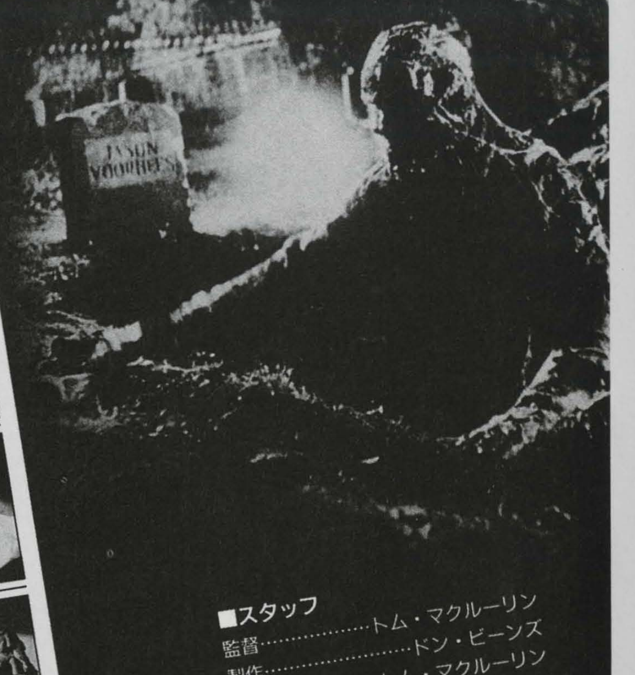
13日の金曜日

13日の金曜日 PART2

—3D・立体映画—
13日の金曜日 PART3

13日の金曜日 完結篇

新13日の金曜日



ジェイソンは生きていた！ 13日の金曜日 PART6

■スタッフ

監督……………トム・マクルーリン
製作…………………ドン・ビーンズ
脚本……………トム・マクルーリン
撮影………ジョン・R・クランハウス
音楽………ハリー・マンフレディーニ

■キャスト

トミー……………………トム・マシューズ
メイガン………ジェニファー・クック
保安官……………デビッド・ケーガン
シシー……………レニー・ジョーンズ
ポーラ………………ケリー・ヌーナン

東海岸の小さな町クリスタル・レイクに起った無差別殺人事件は、少年トミー・ジャービスが犯人の殺人鬼ジェイソン・ボリーズを殺したことで終止符が打たれた。あれから十数年——平和をとりもどしたクリスタル・レイクは、町の名をフォレスト・グリーンと名を変え、ジェイソンはもはや伝説——悪霊に過ぎなかった。だが、本当にジェイソンは滅びたのだろうか？

雨が激しく叩きつける嵐の夜、ジェイソンは秘かに息づいていたのである……。

極悪非道の殺人鬼ジェイソン・ボリーズが、クリスタル・レイクを訪れた若者たちを次々に残忍な方法で殺してゆくという人気ホラー・シリーズの第6作目で、ふたたびクリスタル・レイクを襲うジェイソンの恐怖を描き、今夏アメリカで上映されるや騒然とさせた話題作である。

出演は「ウーマン・イン・レッド」のトム・マシューズ、TVで話躍中のジェニファー・クック、TV「特攻野郎！Aチーム」などのデビッド・ケーガン、TV「パトカー！アダム30」などのレニー・ジョーズ、「ベスト・キッド」のトム・フライドレーなど、TVで活躍する多くの若手俳優が顔を揃えている。

監督・脚本は、ロック・シンガーからTV演出家、特殊撮影スタッフという異色のキャリアを持つ新鋭トム・マクルーリンが、この人気シリーズに抜擢されている。

光を利用したカメラワークをみせて恐怖を盛りあげる撮影はジョン・R・クランハウス、音楽はシリーズ第1作目から全作担当しているおなじみハリー・マンフレディーニ。

製作にあたっては、ジョージア州アトランタ郊外のコビントンに完全ロケが敢行されて行なわれた。

次回ロードショー！ ※特別鑑賞券(一般1,200円・学生1,100円)好評発売中！

東銀座 東劇 (541)2711	新宿京王1 (356)3518	新宿ジョイシネマ (209)6180	横浜ピカデリー 045(261)2886	川崎グランド1 044(211)6125

ポルターガイスト2

クレイグ・T・ネルソン/ジョベス・ウィリアムス/ヘザー・オルーク/オリバー・ロビンス/ウィル・サンプソン/ゼルダ・ルビンスタイン/ジュリアン・ベック
製作総指揮 フレディ・フィールズ/監督 ブライアン・ギブソン/製作・脚本 マーク・ビクター■マイケル・グレイス/撮影 アンドリュー・ラズロ
音楽 ジェリー・ゴールドスミス/SFX リチャード・エドランド/〈カラー作品〉MGM映画 /UIP配給

★あれから4年、パワーアップした驚異のSFXで描く恐怖の〝ポルターガイスト〟続編！遂に日本上陸！

サスペンスホラーの決定版「ポルターガイスト」。あれから四年、前作を遙るかに上回るスケールと最新技術の粋を集めたSFXを駆使し、恐怖とショックを映像に叩きつけた待望の続編「ポルターガイスト2」がいよいよやってくる。

この信じられない恐怖の扉の向こうに、あなたは想像を絶する世界を体験するのだ。

出演は前作のクレイグ・T・ネルソン、ジョベス・ウィリアムスなど同じみの顔ぶれに、「カッコーの巣の上で」のウィル・サンプソン、「コットン・クラブ」のジュリアン・ベックらが共演している。

監督はイギリス出身の新鋭ブライアン・ギブソン。撮影は「ランボー」のアンドリュー・ラズロ、音楽は「グレムリン」のジェリー・ゴールドスミス、そしてSFXは前作でアカデミー賞を獲得した「2010年」「ゴーストバスターズ」のリチャード・エドランド、恐怖の〝彼ら〟を創造したのは「エイリアン」で不気味なクリーチャーを作り上げたH・R・ギガーらがそれぞれ担当している。

★そして彼らは、再びやってきた

四年前、フリーリング一家は信じられないバイオレントな超常現象に襲われた。それが〝ポルターガイスト〟だった。恐怖の体験以来、一家は一層強い絆で結ばれていた。だが悪夢は本当に終わったのだろうか？

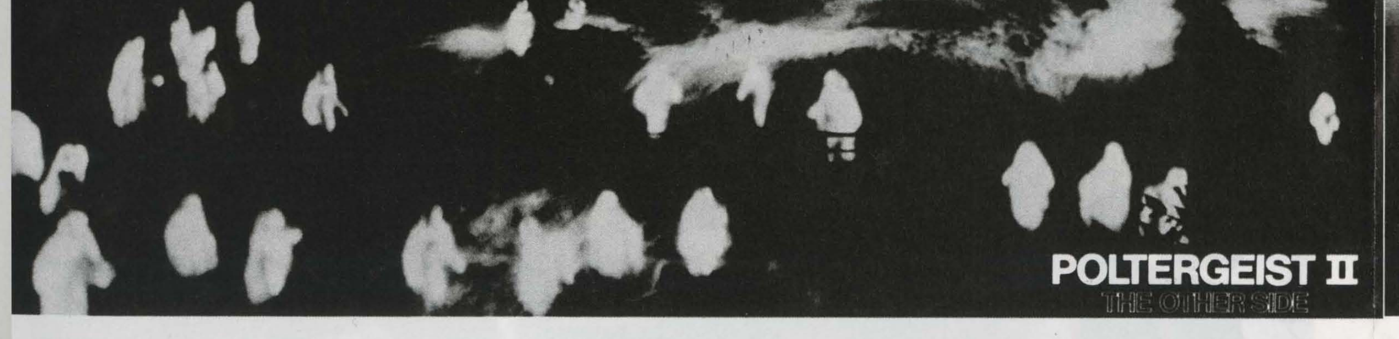
ある夜、一家の末娘キャロルアンの玩具の電話が突然鳴り出した。「ハロー！」彼女は受話器にそう答えた。その直後、キャロルアンは怯えた声で両親にこう叫んだ。

「彼らがまた戻ってきた!!」

フリーリング一家に舞戻ってきた〝彼ら〟は、一体何をやらかそうというのか？

★恐怖の超常現象〝ポルスターガイスト〟！

〝ポルターガイスト〟——未だ科学的にも解明されていない恐るべき超常現象だ。はじめは子供のように皆の注意を引きつける。人々は最初は驚くだけだ。次に興味をひかれ、見守り、害をうける。家具が倒れ、物が飛び回り、鉢が割れ、自然に火がでる。恐怖は休みなく続き、次第に家族全体に広がり、その暴力は卑劣を極める。やがてそれは正体を現わし、破局へと進む。これから逃れる手段は、現在はない。

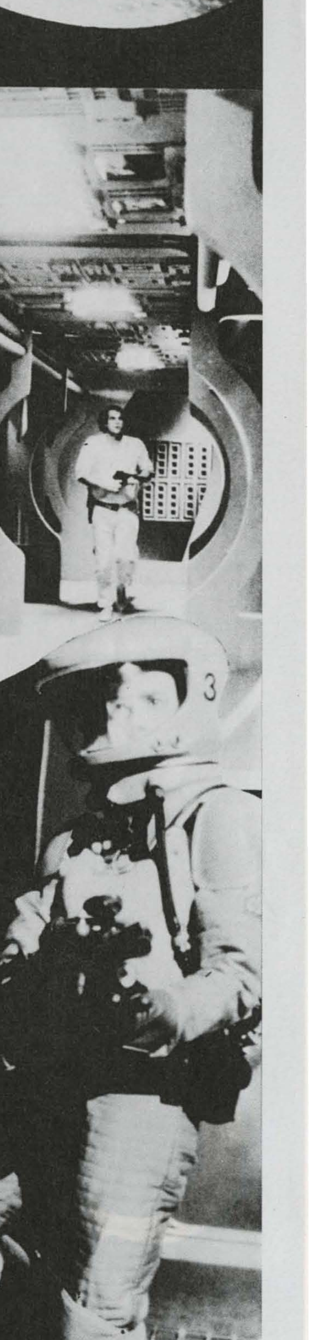


POLTERGEIST II
THE OTHER SIDE

今秋ロードショー！ ※特別鑑賞券好評発売中！ (一般1,200円・学生1,100円 ペア・チケット2,100円)

国電有楽町地下鉄銀座下車・有楽町マリオン9F 丸の内ピカデリー1 (201)2881	紀伊国屋ビルウラ 新宿ピカデリー (352)1771	スペイン坂ライズ2F 渋谷ピカデリー (464)0051

クリーチャー



■解説

土星を訪れた地球の探査隊が発見したものはエイリアンの染色体実験基地だった。いま、20万年の時を越えて、謎の複合生命体〝クリーチャー〟がよみがえる。

1985年、全米で最強、最悪のモンスター・ムービーとして、その悪名を轟かせた『クリーチャー』がついに日本に上陸。監督は未公開ながらホラー映画ファンから根強い人気のある「スケアード・トゥ・デス」のウィリアム・マーロン。SFXクルーも「スター・ウォーズ」のダグ・ビーズウィック、「バタリアン」「ターミネーター」のロサンゼルス・エフェクツ・グループなどの超一流スタッフが担当している。オリジナル・タイトルは「TITAN FIND」。その名の通り、土星の最大衛星タイタンで発見されたエイリアンの遺跡とその発生の謎を追ってタイタンへ飛んだ調査隊が遭遇した不死生命体クリーチャーの想像を絶する恐怖に観客は息をのむに違いない。

主演は、あのナスターシャ・キンスキーの父親で、ベテランのクラウス・キンスキー。米TV界の人気スターであるウエンディー・シャール。「宇宙空母ギャラクチカ」のライマン・ウォード他。

1985年度全米SF映画協会グランプリ受賞作品。上映時間 1時間30分 5巻 カラー パナビジョン ドルビー・ステレオ

■プロダクション・ノート

- 特殊視覚効果のLA・エフェクツ・グループ社はハリウッドSFXの新鋭軍団だ。この『クリーチャー』の特殊視覚効果の他に『ターミネーター』のストップ・モーション・アニメーションや『バタリアン』のバイオSFXを担当。今もっとも注目されているSFXチームである。
- 兵器デザインは、特殊メイク・アーチストとしても有名な『コクーン』のロバート・ショートが担当。彼はこれまでに彼の手掛けた『E.T.』や『ファイアーフォックス』などの経験を生かして、クリーチャー退治のための最終兵器をデザインしたという。
- 『クリーチャー』に襲われた調査隊員の血だらけの顔はSFホラー映画の傑作『ミュータント 人類改造計画』で一躍ファンを魅了した特殊メイクアップ・アーチストのブルース・ザーラが担当。撮影日に3時間もかけて特殊メイクの準備をしたという。
- クリーチャー製作は『スター・ウォーズ 帝国の逆襲』『グレイストーク 類人猿の王・ターザンの伝説』などでリック・ベイカーらと共に働いていたダグ・ビーズウィックが担当。デザインに2ヵ月、製作に1ヵ月かけたリアルなモンスター・プロップに、全米のSF映画ファンは熱狂！1985年度全米SF映画協会グランプリを受賞している。
- NTIの宇宙船シェナンドー号はLA・エフェクツ・グループのアート・ディレクターであるマイク・ノボトニーの手によって実際に作られた。それが余りにも巨大なものになってしまったので、スタジオ内にエイリアンの遺跡のセットを作る余裕が無くなったために急遽スタジオ・セットからマット・ペインティングによるSFXに予定が変更された。